

平成 30 年第 4 回定例会

富良野市議会会議録（第 4 号）

平成 30 年 12 月 18 日（火曜日）

平成 30 年第 4 回定例会

富 良 野 市 議 会 会 議 録

平成 30 年 12 月 18 日 (火曜日) 午前 10 時 00 分開議

議事日程 (第 4 号)

- 日程第 1 議案第 1 号 平成 30 年度富良野市一般会計補正予算 (第 7 号)
議案第 10 号 指定管理者の指定について (富良野演劇工場)
議案第 11 号 指定管理者の指定について (富良野市デイサービスセンターいちい)
議案第 12 号 指定管理者の指定について (富良野市立養護老人ホーム寿光園及び富良野市
デイサービスセンターやまべ)
議案第 13 号 指定管理者の指定について (富良野市地域福祉センター)
議案第 14 号 指定管理者の指定について (富良野市女性センター)
- 日程第 2 議案第 2 号 平成 30 年度富良野市国民健康保険特別会計補正予算 (第 3 号)
- 日程第 3 議案第 3 号 平成 30 年度富良野市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第 1 号)
- 日程第 4 議案第 4 号 平成 30 年度富良野市水道事業会計補正予算 (第 2 号)
- 日程第 5 議案第 5 号 平成 30 年度富良野市ワイン事業会計補正予算 (第 1 号)
- 日程第 6 議案第 6 号 富良野市墓地使用条例の全部改正について
- 日程第 7 議案第 7 号 富良野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する
条例の一部改正について
- 日程第 8 議案第 8 号 富良野市立へき地保育所設置条例の一部改正について
- 日程第 9 議案第 9 号 富良野市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する
法律に基づく固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正について
- 日程第 10 富良野市議会議会運営委員会報告
- 日程第 11 議員の派遣について
- 日程第 12 意見案第 1 号 日米物品貿易協定交渉に関する意見書
- 日程第 13 閉会中の都市事例調査について

出席議員 (18 名)

議 長	18 番	日 里 雅 至 君	副議長	17 番	天 日 公 子 君
	1 番	関 野 常 勝 君		2 番	小 林 裕 幸 君
	3 番	谷 口 正 也 君		4 番	佐 藤 秀 靖 君
	5 番	大 西 三 奈 子 君		6 番	黒 岩 岳 雄 君
	7 番	後 藤 英 知 夫 君		8 番	水 間 健 太 君
	9 番	本 間 敏 行 君		10 番	大 栗 民 江 君
	11 番	宇 治 則 幸 君		12 番	石 上 孝 雄 君
	13 番	萩 原 弘 之 君		14 番	岡 野 孝 則 君
	15 番	今 利 一 君		16 番	岡 本 俊 君

欠席議員（0名）

説明員

市	長	北	猛	俊	君	副	市	長	石	井	隆	君				
総務部	長	稲	葉	武	則	君	市民生活部	長	山	下	俊	明	君			
保健福祉部	長	若	杉	勝	博	君	経済部	長	後	藤	正	紀	君			
ぶどう果樹研究所	長	川	上	勝	義	君	建設水道部	長	吉	田	育	夫	君			
							総務課	長	今	井	顕	一	君			
財政課	長	藤	野	秀	光	君	企画振興課	長	西	野	成	紀	君			
教育委員会	教育	長	近	内	栄	一	君	教育委員会	教育	部	長	亀	淵	雅	彦	君
								農業委員会	事務	局	長	井	口	聡	君	
監査委員			鎌	田	忠	男	君	監査委員	事務	局	長	佐	藤	克	久	君
公平委員会	委員	長	中	島	英	明	君	公平委員会	事務	局	長	佐	藤	克	久	君
選挙管理委員会	委員	長	伊	藤	和	朗	君	選挙管理委員会	事務	局	長	大	内	康	宏	君

事務局出席職員

事務局	長	川	崎	隆	一	君	書		記	高	田	賢	司	君	
書		記	佐	藤	知	江	君	書		記	倉	本	隆	司	君

午前10時00分 開議
(出席議員数18名)

開 議 宣 告

議長(日里雅至君) これより、本日の会議を開きます。

会議録署名議員の指名

議長(日里雅至君) 本日の会議録署名議員には、
黒 岩 岳 雄 君
宇 治 則 幸 君
を御指名申し上げます。

諸 般 の 報 告

議長(日里雅至君) 事務局長をして、諸般の報告をいたさせます。

事務局長川崎隆一君。

事務局長(川崎隆一君) -登壇-

議長の諸般の報告を朗読いたします。

今定例会の追加議案につきましては、議会側提出の事件、議会運営委員会報告及び議員の派遣、意見案、都市事例調査の申し出につきましては、本日御配付の議会側提出件名表ナンバー2に記載のとおりでございます。

以上でございます。

議会運営委員会報告

議長(日里雅至君) 本定例会の運営に関し、議会運営委員会より報告を願います。

議会運営委員長黒岩岳雄君。

議会運営委員長(黒岩岳雄君) -登壇-

おはようございます。

議会運営委員会より、12月13日に委員会を開催し、追加議案の取り扱いについて審議しましたので、その結果を報告いたします。

提出されました追加議案は、議会側提出案件が5件で、内訳は、議員の派遣2件、意見案1件、閉会中の都市事例調査2件でございます。

いずれも、本日の日程の中で審議を願うことにしております。

以上、申し上げます、議会運営委員会からの報告を終わります。

議長(日里雅至君) お諮りいたします。

ただいま議会運営委員長より報告のとおり、本定例会を運営したいと思っております。

これに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(日里雅至君) 御異議なしと認めます。
よって、ただいまお諮りのとおり決しました。

日程第1

議題第1号 平成30年度富良野市一般会計補正予算(第7号)

議案第10号 指定管理者の指定について(富良野演劇工場)

議案第11号 指定管理者の指定について(富良野市デイサービスセンターいちい)

議案第12号 指定管理者の指定について(富良野市立養護老人ホーム寿光園及び富良野市デイサービスセンターやまべ)

議案第13号 指定管理者の指定について(富良野市地域福祉センター)

議案第14号 指定管理者の指定について(富良野市女性センター)

議長(日里雅至君) 日程第1、議案第1号、平成30年度富良野市一般会計補正予算及びこれに関連する議案第10号、指定管理者の指定について(富良野演劇工場)、議案第11号、指定管理者の指定について(富良野市デイサービスセンターいちい)、議案第12号、指定管理者の指定について(富良野市立養護老人ホーム寿光園及び富良野市デイサービスセンターやまべ)、議案第13号、指定管理者の指定について(富良野市地域福祉センター)、議案第14号、指定管理者の指定について(富良野市女性センター)、以上6件を一括して議題といたします。

初めに、議案第10号、指定管理者の指定について(富良野演劇工場)を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(日里雅至君) ないようですので、以上で議案第10号の質疑を終わります。

次に、議案第11号、指定管理者の指定について(富良野市デイサービスセンターいちい)を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

1 番 関野常勝君。

1 番(関野常勝君) それでは、指定管理者の指定について、いちいの件で質問させていただきます。

指定管理者の指定に関する事前資料をいただいておりますけれども、選定委員会の項目別点数の件で確認させていただきます。

御承知のとおり、誰もが安心して暮らせるように、支

え合い、助け合う地域社会づくりを目指すために、行政と社会福祉協議会は車の両輪の関係であり、在宅高齢者の生活支援が大きな目的となっておりますが、各委員の評価を見ますと、合計600点満点で411点、得点率は68.5%でございます。今回の指定管理者公募3施設では、最下位の結果となっております。また、各項目別でも評価が低い状況になってございます。

そこで、確認いたしますけれども、1点目に、指定管理者の指定時にどのような検証を担当部局とされてきたのか、2点目に、長期にわたり、指定管理業務がマンネリ化しているのではないかと、3点目に、今回の評価結果をどのように捉えているか。私は、もう少し行政と社協の連携を強化することが重要と考えますが、反対するのではなく、この3点を確認させていただきます。

議長（日里雅至君） 暫時休憩いたします。

午前10時07分 休憩

午前10時08分 開議

議長（日里雅至君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩前の議事を続行いたします。

総務部長稲葉武則君。

総務部長（稲葉武則君） 関野議員の御質問にお答えいたします。

指定管理者の指定の件で、富良野市デイサービスセンターいちいについて、3点質問をいただいたと思います。

この間のデイサービスセンターいちいについての検証結果ということでございますけれども、いちいは、過去にも社会福祉協議会が指定管理者をやっております、この間の検証についても選考委員会でさせていただいております。その中で、まちの中にあることもありまして、非常に効率がいい部分がございます。あわせて、社協の事業者としての立場も含めて検証させていただいて、この間についても特に支障がないというような検証をさせていただいております。

ただ、2点目にマンネリ化というような御質問もありましたけれども、マンネリ化については、長期間やっている部分もありますので、逐次、担当でございます保健福祉部とも連絡をとりながら、マンネリ化に至らないようにする必要があることは認識させていただいております。

また、今後をどう捉えているかということだと思っておりますけれども、今回は社会福祉協議会を指定させていただいております。後ほどあります地域福祉センターのほうは指名で社協ということにさせていただいておりますが、効率化も含めて、また、社協の事業者という立場も含めて、いちいのデイサービスセンターとしての機能

を発揮できるように、今後とも保健福祉部とも連携をとりながら、先ほど申しましたように、まちなかにある大変効率のいい施設でございますので、そこも生かしながら対応していきたいと考えてございます。

以上でございます。

議長（日里雅至君） よろしいですか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） そのほか質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） ないようですので、以上で議案第11号の質疑を終わります。

次に、議案第12号、指定管理者の指定について（富良野市立養護老人ホーム寿光園及び富良野市デイサービスセンターやまべ）を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） ないようですので、以上で議案第12号の質疑を終わります。

次に、議案第13号、指定管理者の指定について（富良野市地域福祉センター）を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） ないようですので、以上で議案第13号の質疑を終わります。

次に、議案第14号、指定管理者の指定について（富良野市女性センター）を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） ないようですので、以上で議案第14号の質疑を終わります。

次に、議案第1号、平成30年度富良野市一般会計補正予算の質疑を行います。

質疑は、予算第1条の歳出より行います。

事項別明細書26ページ、27ページをお開きください。

2款総務費、3款民生費、4款衛生費までの26ページより33ページまでを行います

質疑ございませんか。

1 番関野常勝君。

1 番（関野常勝君） 26ページ、27ページ、2款総務費1項総務管理費16目防災諸費の100番、地域防災事業費の非常時外部電力接続設備設置工事費670万円についてお伺いいたします。

市民の生命、財産を災害から守ること、また、災害時における情報伝達体制や避難所整備など、ことし9月6日の震災によるブラックアウト2日間を経験すると、電

気のありがたさが身にしみます。

そこで、今回の設置工事の内容を具体的に説明願います。

議長（日里雅至君） 御答弁願います。

総務部長稲葉武則君。

総務部長（稲葉武則君） 関野議員の御質問にお答えいたします。

2款総務費1項総務管理費16目防災諸費の100番、地域防災事業費の非常時外部電力接続設備設置工事費についてお答えさせていただきます。

今回の事業費につきましては、設置場所は富良野西中学校を予定してございます。こちらは、いまもお話がありましたように、発電機などで電力を供給し、避難所としての機能を維持するため、既存の電気設備を改修するものでございます。具体的に申し上げますと、発電機の接続盤、発電機の切りかえ、そしてスコットトランス収納盤の取り付けということで、避難所としての機能を高めることを目的とするものでございます。

以上でございます。

議長（日里雅至君） 再質問ございますか。

1 関野常勝君。

1 番（関野常勝君） 西中学校への設置を考えているということでした。いまは富良野小学校と西中学校の2校で設置されていることになりましても、私は、2校ではなく、今後、他の学校でも計画があるのか、お聞きしたい。

また、今回の胆振東部地震の教訓から、速やかに前倒して整備する必要があると認識しておりますが、見解もお聞きしたいと思います。（発言する者あり）

議長（日里雅至君） 今回は補正予算です。よろしいですか。

（「はい、よろしいです」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） ほかに質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） なければ、次に進みます。

6款農林業費、7款商工費、8款土木費、9款教育費、11款給与費まで、34ページより43ページまでを行います。質疑ございませんか。

7 番後藤英知夫君。

7 番（後藤英知夫君） 36ページ、37ページの8款2項3目道路除雪費の100番、除雪対策事業費の中で今回は228万9,000円と出ています。排雪時のダンプに1名と交通整理1名の賃金など出ておりますが、この内容について説明をいただきたいと思っております。

議長（日里雅至君） 御答弁願います。

建設水道部長吉田育夫君。

建設水道部長（吉田育夫君） 後藤議員の質問にお答えいたします。

除雪対策事業費は、基本的には全て委託という形で事業を進めているところでございますけれども、昨年同様、委託業者だけではなかなか回り切れないところや、緊急に危険箇所が発生した場合、どうしても直営の部分が重要になってくると判断しております。そこで、そういった箇所に迅速に対応するため、今回はダンプの運転手1人と補助員1人を入れておまして、あとは直営の職員によって市民からの苦情や危険箇所を回避すべく補正を計上させていただいたところでございます。

以上でございます。

議長（日里雅至君） 再質問ございますか。

7 番後藤英知夫君。

7 番（後藤英知夫君） いまの説明ですと、これから対応の中でこういうことをしていきたいので、今回、補正するというのでいいのでしょうか。

議長（日里雅至君） 御答弁願います。

建設水道部長吉田育夫君。

建設水道部長（吉田育夫君） 御質問にお答えいたします。

これからの対応ということで、どうしても業者で賄えないところ等については市の直営を強化して行うという考え方でございます。

以上でございます。

議長（日里雅至君） よろしいですか。

（「了解」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） そのほか質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） ないようですので、以上で歳出を終わります。

次に、歳入及び第2条債務負担行為の補正、第3条地方債の補正を行います。

6ページから11ページ及び16ページより25ページまでを行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） ないようですので、以上で議案第1号の質疑を終わり、本件6件の質疑を終了いたします。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件6件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） 御異議なしと認めます。

よって、本件6件は、原案のとおり可決されました。

日程第2

議案第2号 平成30年度富良野市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

議長（日里雅至君） 日程第2、議案第2号、平成30年度富良野市国民健康保険特別会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。
質疑は、本件全体について行います。
質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第3

議案第3号 平成30年度富良野市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

議長（日里雅至君） 日程第3、議案第3号、平成30年度富良野市後期高齢者医療特別会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。
質疑は、本件全体について行います。
質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第4

議案第4号 平成30年度富良野市水道事業会計補正予算（第2号）

議長（日里雅至君） 日程第4、議案第4号、平成30年度富良野市水道事業会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。
質疑は、本件全体について行います。
質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第5

議案第5号 平成30年度富良野市ワイン事業会計補正予算（第1号）

議長（日里雅至君） 日程第5、議案第5号、平成30年度富良野市ワイン事業会計補正予算を議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。
質疑は、本件全体について行います。
質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） 御異議なしと認めます。
よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第6

議案第6号 富良野市墓地使用条例の全部改正について

議長（日里雅至君） 日程第6、議案第6号、富良野市墓地使用条例の全部改正についてを議題といたします。

本件については、さきの議会運営委員長報告のとおり、精査を要しますので、市民福祉委員会に付託し、閉会中の継続審査といたしたいと存じます。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、ただいまお諮りのとおり、市民福祉委員会に付託することに決しました。

日程第7

議案第7号 富良野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部改正について

議長（日里雅至君） 日程第7、議案第7号、富良野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。
質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） ないので、以上で議案第7号の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第8

議案第8号 富良野市立へき地保育所設置条例の一部改正について

議長（日里雅至君） 日程第8、議案第8号、富良野市立へき地保育所設置条例の一部改正についてを議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） ないので、以上で議案第8号の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第9

議案第9号 富良野市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律に基づく固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正について

議長（日里雅至君） 日程第9、議案第9号、富良野市地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律に基づく固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正についてを議題といたします。

これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） ないので、以上で議案第9号の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

日程第10 富良野市議会議会運営委員会報告

議長（日里雅至君） 日程第10、富良野市議会議会運営委員会報告を議題といたします。

本件に関し、委員長長の報告を求めます。

議会運営委員長黒岩岳雄君。

議会運営委員長（黒岩岳雄君） -登壇-

議会運営委員会報告。

本委員会は、さきの第3回定例会において、富良野市議会基本条例に基づいた議会活動の検証結果について報告し、C・D評価となった項目については、改善に向けてさらに協議を行うこととしました。

また、第18条に定める議員定数については、評価の該当なしとするE評価としましたが、来年の改選期を迎えるに当たり、その議論経過を市民に伝える必要があるとの判断から、議会運営委員会として協議し、確認いたしました。

定数について議論を深めた中では、富良野市は、広範囲にわたる地域を抱えているため、地域の代表として市民の声を市政に反映すること、市政を市民の側に立った方向へ導くこと、さまざまな角度で市政をチェックする機能を堅持することの必要性について意見が出されました。しかし、いつの時代においても議員定数削減の意見があるのも事実であり、議会が果たすべき役割をしっかりと議論した上で、定数を削減した場合のメリット・デメリットなどを真摯に議論する必要があります。議員定数については、社会情勢の変化などを考慮し、市民の意見を反映するとともに、議会が持つ議事機関としての機能と行政監視機能を確保することを基本に、市民の声を聞く場、議論をする場等を設定し、判断していくべきであり、まずは、議会改革を今後も積極的に進めることが重要であると判断し、本委員会として、次の市議会議員選挙における定数は現状維持の18とすることで意見の一致を見た次第であります。

以上、議会運営委員会からの報告といたします。

議長（日里雅至君） ただいまの報告に関し、御発言ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） ないようですので、以上で議会運営委員会の報告を終わります。

日程第11 議員の派遣について

議長（日里雅至君） 日程第11、議員の派遣についてを議題といたします。

お諮りいたします。

議員の派遣については、お手元に御配付のとおり派遣することにいたしたいと存じます。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、お手元に御配付のとおり派遣することに決しました。

日程第12

意見案第1号 日米物品貿易協定交渉に関する意見書

議長（日里雅至君） 日程第12、意見案第1号、日米物品貿易協定交渉に関する意見書を議題といたします。

提案者の説明を求めます。

11番宇治則幸君。

11番（宇治則幸君） -登壇-

意見案第1号、日米物品貿易協定交渉に関する意見書は、地方自治法第112条及び富良野市議会会議規則第13条の規定により、水間健太議員外5名の賛同を得て提出するものであります。

日米物品貿易協定交渉に関する意見書。

北海道農業は、専門的な農家などが主体となり、重要品目である米、麦、大豆、てん菜、パレイショ、牛肉、豚肉、乳製品などを中心として、安全で安心な農畜産物の安定供給を図っている。加えて、地域の製粉工場、製糖工場やでん粉工場、乳製品工場などと密接な関係のもと、地域経済、社会を支える基幹産業として重要な役割を果たしている。

しかし、農産物輸出大国との経済連携交渉が北海道農業に大きな影響を及ぼしており、日豪EPAを上回るTPP11、それを超える日EU・EPAへと、自由化ドミノのように農畜産物の市場開放が次々に進められている。多くの国民や農業者の懸念事項が払拭されないまま、TPP11協定は本年12月30日に発効し、日EU・EPA協定も来年2月に発効される見通しとなっている。

こうした中、米国政府が検討していた輸入自動車25%の追加関税を見送る代償として、新たに2国間による物品貿易協定交渉の開始に合意したことは、一層の農畜産物の市場開放へとつながるおそれがある。重要農畜産物

の多くを抱える北海道は、農業への甚大な影響に加え、取り巻く地域経済にも多大な影響が危惧されるため、地域住民や農業関係者などからは強い懸念の声が上がっている。

よって、国は、米国との物品貿易協定交渉に当たっては、次の事項に十分配慮するよう強く要望する。

記。

1、日米物品貿易協定交渉は、TPP水準を交渉のベースとしているが、米国政府の強硬姿勢によって、さらなる高い水準での農畜産物関税の削減、撤廃等を求められるおそれがあることから、毅然とした姿勢を貫き、安易な農畜産物関税協議は行わないこと。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出するものであります。

議員各位の賛同を賜りたく、よろしく願いいたします。

議長（日里雅至君） これより、本件の質疑を行います。

質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） ないようですので、以上で本件の質疑を終わります。

討論を省略いたします。

お諮りいたします。

本件に御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） 御異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

直ちに、関係機関に送付いたします。

日程第13 閉会中の都市事例調査について

議長（日里雅至君） 日程第13、閉会中の都市事例調査についてを一括議題といたします。

本件について、各委員長よりの申し出を職員に朗読いたさせます。

庶務課長高田賢司君。

庶務課長（高田賢司君） -登壇-

市民福祉委員会、経済建設委員会の各委員長からの都市事例調査の申し出を朗読いたします。

都市事例調査申出書。

本委員会は、閉会中、下記により都市事例調査を要するものと決定したので、申し出ます。

市民福祉委員会、調査件名、環境施策について。

調査地、熊本県水俣市、熊本県小国町、予定月日、1月中旬。

経済建設委員会、調査件名、労働力確保について。

調査地、岩手県釜石市、秋田県鹿角市、予定月日、2

月上旬。

以上でございます。

議長（日里雅至君） お諮りいたします。

ただいま朗読報告のとおり、閉会中の都市事例調査について決定したいと思えます。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（日里雅至君） 御異議なしと認めます。

よって、申し出のとおり、閉会中の都市事例調査を許可することに決しました。

以上で、本日の日程を終わり、本定例会の案件は、全て終了いたしました。

市 長 挨拶

議長（日里雅至君） この際、市長より御挨拶の申し出がありますので、これをお受けいたします。

市長北猛俊君。

市長（北猛俊君） -登壇-

平成30年第4回定例会の閉会に当たりまして、議長の御許しをいただき、挨拶の機会をいただきましたことに厚くお礼を申し上げます。

今定例会は、去る12月5日に開会以来、本日までの14日間にわたり、9名の議員による一般質問をいただき、各会計の補正予算や平成29年度の決算認定、指定管理者の指定や条例の一部改正など、議案の可決、御承認をいただきましたことに心から厚くお礼を申し上げます。

本年4月22日の富良野市長選挙におきまして、有権者の厳粛なる信託を受け、第5代富良野市長として市政を担うこととなり、果たすべき職責の重さを改めて認識し、市民の皆様の御期待に応えるため、市政運営に全力で取り組む決意をいたしました。私は、5月15日の市長就任以来、すべての市民が健康で生きがいを感じ、安全で安心して暮らし、幸せが実感できるまちづくりを市政に臨む基本姿勢として掲げ、市民との対話を重視するとともに、市民が主役のまちづくりに邁進してまいりました。

この1年を振り返ってみますと、6月には、新しく中心市街地の核拠点として、観光インフォメーションや簡易宿泊所、レストランが入居したコンシェルジュフラノがオープンし、観光、滞在、食をテーマにしたおもてなしと情報発信の拠点が整備され、まちのにぎわいが点から線へ、線から面へと拡大する一歩となりました。

7月には、「へその絆」を合い言葉に、市民手づくりによる北海へそ祭りが記念すべき50回を迎え、最高気温35度の猛暑日の中、観客数は昨年より1万5,000人多い9万人を記録し、大いに盛り上がりを見せました。

9月には、胆振中東部を震源とする北海道胆振東部地震が発生し、死者41名、建物被害約1万9,000棟に上る甚

大な被害をもたらしました。被災された皆様には、心からお悔やみを申し上げるとともに、お見舞いを申し上げます。

この地震は、富良野市におきましても震度4を記録するとともに、ブラックアウトによる交通機関の麻痺と食料や日用品の不足が発生し、市民生活に大きな影響を与え、今後の防災、減災に対し、多くの教訓をもたらしました。

11月には、旭川十勝道路、富良野道路8.3キロが開通し、夏季の交通混雑の解消に大きく寄与することが期待されるとともに、全線120キロが早期完成することで、救急道路、防災道路として、国土強靱化の柱としての命の道が確保されることとなります。

さて、国は、JR北海道に対して、徹底した経営努力を前提として、2年間で400億円台の支援を行うとの発表とともに、地方自治体に対しても支援の一部を負担することとしているところであり、いまだにその詳細が明らかになっておりません。しかしながら、今後は、JR北海道とともに利用促進策や経費節減策に関する行動計画を年度内に策定し、地域住民と一体となり、鉄道の維持、存続を図っていかねばなりません。

また、これまで懸案となっていた老朽化している市庁舎については、市民、議会、行政が一体となって話し合うための新庁舎建設検討委員会を設置し、市民の生命と財産を守る災害対策機能や市民協働による公共の拠点として、市民が気軽に訪れて親しみやすい庁舎の建てかえに向けた議論を進めております。国からの財政支援を受けた中で、整備を図ってまいりたいと考えております。

行政課題は多々ありますが、着実に課題解決に取り組んでまいり所存でございます。

終わりに当たりまして、本年も残すところわずかとなりましたが、議員各位におかれましては、健康に十分留意をされまして、ますますの御活躍と輝かしい新年を迎えられますことを御祈念申し上げ、御挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

議 長 挨拶

議長（日里雅至君） -登壇-

平成30年第4回富良野市議会定例会の閉会に当たり、御挨拶を申し上げます。

議員各位におかれましては、公正かつ円滑な運営、富良野市議会基本条例に基づいた活動を推進し、情報公開と市民参加を基本に議会運営に真摯に向かい合っただき、本定例会に提案されました議案、そして、一般質問など多くの議論が活発に、また熱心になされたところであります。

いま、市長からもお話がありましたように、数多くの行政課題を抱えております。そういった中で、議会も、今後とも、より身近な議会、公正、公平で市民のためになる議会を目指し、各課題解決に努力していかねばならないと考えております。

安全で安心な富良野、そして、健康で幸せを感じる富良野を目指して、富良野市民、行政、議会と一致団結して取り組んでいかねばならないと考えております。皆様方と力を合わせて課題解決に取り組みたいと思っておりますので、皆様方の御協力、また、建設的な御意見をこの場で闘わせていきたいというふうに思っております。

結びになりますけれども、議員各位、そして理事者、行政職の皆様方には、健康に十分に留意されて、市民生活の充実、発展に御尽力いただきますようお願い申し上げます。御挨拶にかえさせていただきます。

大変御苦労さまでございました。

閉 会 宣 告

議長（日里雅至君） これをもって、平成30年第4回富良野市議会定例会を閉会いたします。

午前10時45分 閉会

上記会議の記録に相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成30年12月18日

議 長 日 里 雅 至

署名議員 黒 岩 岳 雄

署名議員 宇 治 則 幸